

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスばすてる			
○保護者評価実施期間	R7年 1月 10日		～	R7年 2月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数)	22
○従業者評価実施期間	R7年 1月 10日		～	R7年 2月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	11
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 2月 27日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な種類・バリエーションに富んだ活動・療育内容/ 安心できる居場所としての事業所	通所している子どもたちの年齢層が高いこともあり、社会に出ることを想定した活動を展開している。生活訓練では自炊の練習や、アルバイト求人に触れたりと実際の暮らしに直結する活動を日々検討しています。また、おやつもチケット制を導入して計算ややりくりをしながら楽しんでいます。	自立支援を軸としてバリエーションを増やすと共に、さらなる支援の充実を目指していきます。
2	地域とのかかわりやお仕事体験	併設するくれよんマーケット内でお仕事体験を行っています。また地域活動として子ども食堂のお手伝いや被災地支援として雑巾作りなどにも取り組んでいます。	年間を通したくれよんマーケット活動の計画により、さらに地域や事業所間での交流を設けつつ、内容のさらなる充実を図ります。
3	季節行事やイベントの開催、他法人事業所との連携	同法人の児童発達支援事業所に通所する未就学児の子どもたちや隣接する、または近隣の法人内外の放課後等デイサービスの子どもたちと各イベントを通じて交流したり、お世話をしたりとお互いに良い刺激を受け合っています。	親子イベントやペアレントトレーニングの開催による保護者同士のつながりも目指して引き続き取り組んでいきたいと思えます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定されているが、定期的な保護者への周知・説明が不足している。	策定済みでマニュアル化されており、法人内で事業所から担当職員を決定し、会議研修を行い、保護者への周知も行ってはいますが、機会が少ないと思われます。	ホームページ、事業所通信、法人通信、各家庭のLINEグループでの周知徹底や見える化を意識した活動を行ってきたいと思えます。
2	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援について、保護者の満足度が低い。	親子イベントに加えて、学習障がいについての勉強会などを周知、開催しており、季節行事にも保護者はもちろんきょうだいの参加も歓迎していますが、周知不足のためか満足度には繋がっていないように思います。	ホームページ、事業所通信、法人通信、各家庭のLINEグループでの周知徹底や見える化を意識した活動を行ってきたいと思えます。
3			